

令和4年度 事業実施計画書

1. モデル的事業名	若者参画促進事業
2. 事業名	丹生川まちづくり青年部活動事業
3. 目的	<p>丹生川地域の若者のつながりをつくること、それによって地域の現状や課題、未来への展望を共有する。</p> <p>若者が地域活動に参画する仕組みをつくり、地域活動に参画する若者が少ない、若者の意見がまちづくりに反映されていない、地域の問題に関心を持つ若者が少ない、地域活動に閉塞感が生じ始めた等の課題の解決に努める。</p> <p>今後地域を担う若者を育成するための研修や、地域課題の解決を目指す研修会等を開催し、持続可能な丹生川のまちづくりを目指す。</p>
4. 事業内容	<p>各地区公民館からの推薦者と公募により「丹生川まちづくり青年部」を設置し、地域で活躍する人材育成および継続的に地域に活力を生む取り組みの実施。</p> <p>定例会を持ち、以下の項目などについて協議をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の視点に立った地域課題の洗い出し</li> <li>・課題解決に向けた方策を学ぶ講座や研修の実施</li> <li>・若者の目線によるまち協事業の検証</li> <li>・研修等の結果を踏まえた事業の立案、提案、実施</li> <li>・青年部員をはじめとする若者のスキルアップ研修や視察</li> <li>・まち協本部への事業提案 等</li> </ul>
5. 効果見込	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動や研修を通じて、今後の地域を担う若者の育成が期待できる。</li> <li>・青年部の活動を通して、若者同士のつながり、新たなまちおこし活動の創出や他団体との連携が期待できる。</li> <li>・青年部があることで意欲的に丹生川を盛り上げていきたいと考える若者が集まる場をつくりだすことができる。</li> <li>・若者が考える地域の課題に問題意識を持ち、解決に向け熱心に取り組むことができる。</li> <li>・若者の地域への関心が高まり、意欲的に地域行事に取り組むようになる。</li> <li>・活動により、地域資源（モノ・こと・場所）の認知・利活用が期待できる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年部の第1期生、第2期生と世代をまたぎながら若者がまちづくりに参加することで継続的に青年部活動事業が展開できる。</li> <li>・まちづくり協議会の事業への関心・参加・意見出しなどが期待できる。</li> <li>・部員提案の学習会等の開催により、地域の現状や課題、将来像について学べる。</li> </ul>
--	--

### 事業スケジュール

月日	項目	事業内容（対象・方法等）	摘要
毎月 1回	定例会議	4月：3年度活動を踏まえた4年度事業の確認 5月～：事業の準備・実践 12月：事業の振り返り 1～2月：次年度事業の計画、事業計画の立案 3月：活動報告会及び次年度への提案 広報紙の発行	
年間	提案事業の実施	3年度提案事業の実施に向け、計画し実行する マルシェ・自然体験会・両面宿儺の3つを主軸に活動を推進する	
随時	研修会の実施	地域課題の解決に向けた先進地への視察研修 まちづくり活動を行っている若者との交流会、 スキルアップ研修などを実施	
年間	継続事業の実施	これまでの事業継続により地域に参画し続けることや若者の育成が継続して行える	
3月	活動報告会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会の役員等を対象に活動報告会、次年度活動、事業の提案を実施</li> <li>・青年部広報紙「すくなっ通信」の発行</li> </ul>	
適宜	Facebook等での情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丹生川町内での行事情報や地域の魅力、まち協の活動などSNSを用いて情報発信をする</li> <li>・発信した情報の共有、検証</li> </ul>	

令和4年度 収支予算書

【収 入】

区 分	当初予算額	内 訳
市補助金	1,100,000	モデル事業支援金
繰入金	50,000	まち協企画運営費より
合 計	1,150,000	

【支 出】

事 業 ・ 科 目	当初予算額		内 訳
		支援金充当額	
報償費	450,000	440,000	講師謝礼 委員報酬
旅費	100,000	100,000	旅費
需用費	100,000	100,000	消耗品 材料費 物品購入 等
備品購入費	60,000	50,000	備品購入費
役務費	60,000	30,000	郵便料 新聞折込料 等
使用料及び賃借料	350,000	350,000	会場使用料 バス使用料等
委託料	30,000	30,000	委託料
合 計	1,150,000	1,100,000	